

様式第 3 号(第 10 条関係)

基山町まちづくり提案書

基山町まちづくり基本条例第 16 条の規定に基づき下記の通り提案します。

提案期日	平成 25 年 6 月 12 日	
提案件名	公園等トイレ、トラブル発生機器の改善について	
提案者	住所又は所在地	基山町宮浦 552-20 番地・電話 0942-92-0138
	氏名又は名称	武若 宏明
	※提案者が基山町の住民でない場合は、勤務先又は通学先も記入して下さい	
	提案者の公表にあたり、住所、氏名の公表を希望しますか。 希望する	
※未成年者が氏名等を公表する場合は、法定代理人の承諾が必要です。		
提案の概要	平成 25 年 6 月 10 日・午前 6 時 30 分頃、基山総合公園にてウォーキング中に中トイレの女子使用トイレの非常ベルが鳴って居る処に遭遇した・ 女子トイレの為、同じウォーキング中の女性に確認依頼をしたら誰も居ないとので役場に電話して止める作業と担当部署への連絡をお願いした。	
提案の背景	翌日、担当部署に行って担当と面談して、今後の対策も含めて提案、質問を致しました。★非常ベル設置の目的は?。★何故、女子トイレだけの設置なのか?。 ★使用者が間違っ作動させたのなら止め方は?。 ●事件、体調不備、誤作動 により発生すると区分して、早く現場の確認 作業が優先して正常状態にするのも行政の責務として提案。質問致します。	
提案の課題	○質問事項 ★男性トイレにも必要では ★行政の対応のスピードアップ策は・事件、体調不備、誤作動の対応策は ★住民の解除手順は・11 日、担当より大きな字体分かり易い内容でトイレに表示すると回答を得た。 ★基山町に何か所、何個設置されているか ★機器の年次の点検は誰が行っているのか ★警報が長く続く事は近所迷惑にもなると思うが ★機器の費用、設置費用は・一機当たりの費用	

提出先・企画政策課・参考)まちづくり推進課・都市整備係